



# 北佐原っ子

心豊かで、たくましく、主体性のある児童の育成



香取市立北佐原小学校  
学校だより6月号  
令和3年6月16日  
児童数63名  
男34名 女29名

## 久しぶりの授業参観

コロナウイルス感染防止のため、昨年度は1度も授業参観を実施することができませんでした。今年度は6月3日(木)に分散して参観する方法をとらせていただき、約1年半ぶりに子ども達の授業の様子を見ていただく機会をつくることができました。参観した教科は時間帯によって違いましたが、普段の子ども達の学習の様子を見ていただけたことと思います。



◆ 今回の授業参観の際に保護者用の名札を各家庭2つずつ配付させていただきました。使い回しによる感染リスク回避と毎回の配付の煩雑さを緩和するためです。お子さんが卒業するまで使いますので、行事等で来校の際は必ず首に下げてくださいようお願いいたします。なお、紛失してしまった場合は1つ100円で購入していただくこととなりますので御了承ください。



保護者用名札

## 地域の皆さんの力を学校教育に生かして

子ども達に幅広い学びの場を提供し、生活に密着した確かな学力を身に付けていくために、地域をはじめとした様々な方との交流はとても大切です。専門的な知識や技能を有する方からの指導は有効な学習支援になりますし、地域の方々との触れ合いは心の教育や地域を大切に育む気持ちを育てることにもつながります。

今年度は、新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら、地域の教育力を可能な範囲で活用していきたいと考えています。以下にその取組を紹介させていただきます。

### 本の読み聞かせ

読書への興味・関心を高めることを目的として、今年度から月1回、地域の方による「読み聞かせ」を行うことになりました。「読み聞かせ」をしていただくのは、大山さん、坂本さん、大堀さんの3名の方です。6月4日(金)は、その第1回目として3つの学級で朝読の時間に読み聞かせをしていただきました。1年生は大堀さんが「おいしいやさいのレストラン」、3年生は大山さんが「ピカピカ」、5年生は坂本さんが「十二支のはじまり」の話を読んでくださいましたどの子どもも目を輝かせながら、食い入るように話を聞いていました。

次回は7月2日(金)に2・4・6年生で実施します。



1年生「おいしいやさいのレストラン」



3年生「ピカピカ」



5年生「十二支のはじまり」

## 【児童の感想】

- ・「やさいのレストラン」のおはなしをききました。おおほりさんのしつもん、ぼくは「ミニトマトがすき」とこたえました。とてもたのしかったです。（1年 えいとさん）
- ・大山さんの声がキャラクターごとにながっていて、すごいなと思いました。読んでいただいた物語の内ようもおもしろかったです。（3年 陸来さん）
- ・十二支の本を読んでいただいて、十二支の順番やネコがネズミを追いかけるわけがわかってよかったです。おもしろかったです。（5年 駿さん）

## 米作り

北佐原地区の主産業である米作りについて学習することは、地域を学ぶ上で欠かせません。本校では5年生が総合的な学習の時間で取り組みます。今年度は久保木さん（5年駿さんのお父さん）に「田んぼの先生」としてお世話になります。校地内の田んぼを使って、田起こし、代かきを経て、5月24日（月）に田植えを行いました。田んぼの土の感触を確かめながら、久保木さんが用意してくださった苗を丁寧に手で植えていきました。秋の収穫に向けて5年生で協力して育てていくとともに、様々な視点から「米」や「稲作」について調べる予定です。



## 【児童の感想】

- ・田んぼに入ったしゅん間、土の中に足がしずんでびっくりしました。しっかりと水の管理をして、おいしいお米を作りたいです。（5年 奏太さん）
- ・気合を入れて田植えにのぞみました。慣れてくるとたくさんのお苗を植えることができました。秋には美味しいお米を収めたいです。（5年 颯太さん）

## 器械運動

体育の鉄棒運動を御指導いただいたのは本校の卒業生である金子徹也さんです。金子さんは、小学校・中学校・高校・大学で器械体操の経験があり、体操の専門家です。各種目の「コツ」を丁寧に教えていただくことで、子ども達の技能も向上してきました。また、模範演技を見せていただき、子ども達から「すごい！」と歓声が上がりました。



後期には、マットやとび箱の指導をしていただきます。

## 【児童の感想】

- ・ぼくは、てつや先生に「こうもりふりおり」のポイントをおしえてもらいました。足をはなすタイミングがわかりました。（2年 さくさん）
- ・足かけ回りがこわくてぜんぜんできなかったけれど、「スイング」というやり方を教わってこわくなくなりました。もっと練習してできるようになりたいです。（4年 瑠花さん）
- ・ぼくは、金子先生と大好きな鉄棒でいろいろな練習をしました。コツを教えてもらったので、今までより技がきれいになりました。（6年 大翔さん）

（文責 松澤）